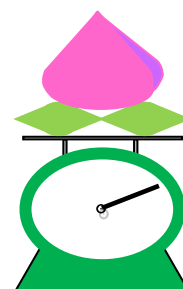


計量だより山梨



令和2年4月2日 第15号 発行：季刊

(一社) 山梨県計量協会

〒406-0035 笛吹市石和町広瀬 785 東八代合同庁舎 山梨県計量検定所内

TEL. 055-225-5046 FAX. 055-261-9132

E-mail:yamanashik@bz04.plala.or.jp

山梨県計量検定所の職員異動

●新しく着任された所長、次長は次の通りです。

若尾哲夫所長（防災局消防保安課より異動）

浅川幸仁次長（中北教育事務所より異動）

前任の今井晴彦所長は退職されて北巨摩合同庁舎の中北教育事務所に、森本浩二次長は異動されて同じく北巨摩合同庁舎の中北建設事務所峡北支部に席を置かれています。お二人には、東八代合同庁舎における事務所借用更新の手続きを含め、協会運営に関してひとかたならぬ助言と指導をいただきました。あらためて深く謝意を表します。

令和2年度特定計量器定期検査

●前期は、4月16日の甲州市大和ふるさと会館を皮切りに、6月18日の身延町役場本庁舎までの期間、甲州市、山梨市（牧丘地区）、笛吹市、中央市、南部町、早川町、富士川町、身延町を対象として実施します。昨今の情勢を鑑み、消毒・殺菌用のアルコール、除菌シート、マスク、手袋を準備して臨むことになります。

令和2年度計量証明検査

●特段の状況の変化がなければ、例年通り、8月下旬～9月上旬を予定しています。

令和 2 年度社員定時総会

●6月25日(木)、13:30~15:30、東八代合同庁舎3階大会議室において開催いたします。開催案内および資料送付は5月中旬頃を予定しています。

故・内田賢一副会長のお別れの会

●(一社)山梨県計量協会の代表理事(副会長)として役を担っていただき、令和元年12月3日にご逝去されました(株)山交百貨店・代表取締役社長の故・内田賢一氏の「お別れの会」は、2月12日(水)、フルーツパーク富士屋ホテルにおいてしめやかにおこなわれました。慎んでご冥福をお祈りいたします。

11月の計量記念日事業とし甲府駅南口において街頭PR活動を行う際、百貨店に向かう社員ひとりひとりに「おはよう!」、「元気?」などと声をかけられていたのと、その後は恒例のように百貨店1階のスターバックスでコーヒーを飲みながら、しばし世間話に花を咲かせていたことが思い出されます。

あとがき(「山交百貨店」への哀悼と惜別の念と思われよ)

●山交百貨店が閉店になったことに、少なからず軽い衝撃を受けた。西武百貨店が閉店となったときは特段の感情は湧かなかったが、山交百貨店の場合にはそのようにはいかなかった。というのも、昭和61年に編集子が転勤で蕪崎市に引っ越した当初から、休日には必ずといってよいほど、旧・百貨店の屋上にあった子供遊園地に行き、なかでも屋上を一周する新幹線の乗り物は小さかった子供二人にとって最高のお気に入りであり、ひとしきり遊んだ後は、階下の食堂で食事をし、さらに県庁西門横にあったミスタードーナツまで足を運ぶのが常であった。このような思い出があったからである。旧・百貨店の改装セールの際には欲しがっていたミニカーを大量に買ってしまっただが、子供が社会人となった現在でもそのミニカーは「文化財」並みに扱われていまだに無傷で残してある。改装後の百貨店には行きもしたが、遊園地もゲームコーナーもなかったのも、そのうち足が遠のいてしまった。

その後、しばしば訪れるようになったときは、夫婦二人だけであった。軽い衝撃はおそらく33年間に亘る歳月がそう感じさせるのであろう……。